

小出地区 青少年育成推進協議会だより

令和3年3月31日発行 87号

歌の旅 パート13 歌の旅に代えて

会長 鈴木 暉

すべての人を師とするは予の願いなれば

君もし予を師とするなれば 先ずすべての人を師とせられよ

今から45年ほど前、木曾は妻籠・馬籠宿を訪れました。ふと目についた島崎藤村記念館に立ち寄りしました。ガラスケースには藤村ゆかりの品々が展示されていました。

「夜明け前」の校正だらけの原稿に交じって、巻紙に毛筆で書かれた一通の手紙がありました。読むうちに私の目は釘付けになっていました。



それは、藤村に弟子入りを希望した天明愛吉という文学を志す青年に宛てた手紙でした。「すべての人を師とするは」で始まる手紙を要約すれば、元来、私は師というものを持たなかったことがなく、すべての人を師としてきた。だから君が私を師とすると願うならば、先ず、すべての人を師としなさい。と諭して「されば、余は君の師たるを辞すべし」と断っています。しかし断ったけれども、もし君が我が家を訪れるなら「余は君を客人として迎え歓待するに躊躇せず」と結ばれていました。

弟子にはしなかったが、藤村はこの青年を堀口大学などに紹介はしたのですが、大成しなかったようです。しかし、ここからがこの天明愛吉と言う人の人間として大事な所で、この人は、晩年の藤村が大磯に居を移した時、その家近くに住んで何くれとなくお世話をし、藤村没後は墓守をして生涯を過ごしたそうです。

さて、会長在任七期14年、何時もいつも心に響いてくることは、役員をはじめ委員の皆さんの子どもたちや誰かのために何かをしたいという心遣いでした。推進協の仕事は子どもたちに何かを教えることではなく、「子どもたちと共に成長すること」だからです。藤村の手紙の趣旨を別の言葉で申せば「衆人皆師」と言う事でしょうが、私もこの言葉を座右の銘に心を一つにして過ごしてきたと思っています。

今年度は機関誌の発行と小中学校の卒業式に、心ばかりのお祝いをさせていただいたこと位の事業に終わりました。役員をはじめ委員の皆さんも些か消化不良ではないかと。これも感染予防の観点から、やむを得ない事でしょう。

感染者数が減ってきたとはいえ、安心は禁物。こうした状況にある時こそ心を引き締めることが大切と思います。みなさん、こう言う時こそ本でも読んで、もう暫く辛抱しましょう。私は、藤村の若菜集でも再読しようかな？

まだあげそめし前髪の リンゴのもとに見えしとき 前に差したる花櫛の

歌の旅 パート12のクイズ 童謡「とんぼのめがね」の水色をしているとんぼは何？

答えは??? 「赤とんぼ」でした。

通常見られるとんぼの中で、水色にみえるとんぼは「赤とんぼ」ぐらいとか？

☆活動報告☆

今年度は、コロナの影響で書面による総会に始まり、各団体の代表の皆様と毎月行っていた運営委員会は、委員の皆さんの健康を第一に考え、1回も開くことが出来ませんでした。

春の緊急事態宣言中は、役員会をオンラインで、9月からは毎月3密に気をつけながら行い、毎年行ってきた小出小学校での推進協まつり、北陽中学校での3年生球技大会のカレーライスの差し入れ、小学校の餅つきや中学校マラソン大会での豚汁作りの手伝い、他の子どもたちに関わる行事などへのお手伝いができない中、こんな時だから出来る事はないかと話し合ってきました。

その結果、下記の事をさせていただきました。



3月5日
3年生のおもいでのスライド上映会の日に“翔の会”のご協力を得て、クッキーの差し入れをしました。

3月19日

小出小学校の卒業式に保護者と共にお祝いの鉢植えをプレゼントしました



🌸 卒業生、卒業式にご列席された保護者の方から感想をいただきました 🌸

卒業生

卒業式の練習もあまりしなかったのが卒業の実感がありません。(中学生)



保護者



小学校は、一人一人の将来の夢や感謝の言葉はとても立派で感動しました。でも、在校生がいなくて拍手も少なく、声掛けも無く歌も少なく寂しかったです。

中学校も同じく在校生がいないこと、拍手や感動の歌も一曲だけで、見送りもできなくてやはり寂しかったです。

卒業式は、卒業生と父兄2名まで参加することが出来ました。児童一人ずつ、名前を呼ばれるとマイクの前で思い出や将来の夢、感謝の言葉などを述べてから卒業証書を受け取りました。本当に成長させていただけたこの環境と共に、関わってくださった先生方や地域の皆様、ありがとうございました。(小学校)

追記

これからも子ども達の為に地域の大人として出来る事を皆さんと一緒に考えていこうと思います

卒業生の歌は、マスクをしているにも関わらず、大きく響き渡っていて感動しました。出席出来たことに感謝。(小学校)

3年生としての行事がほぼ中止される中、マスク姿での証書授与や合唱はとても立派な歌声でした。(中学校)